

[故障原因確認]

症状	確認事項	措置事項
風も噴霧も出ない。	電源が入っていますか?	電源プラグをコンセントに繋いでください。
風は出るが、噴霧しない。	振動子を取外し、振った時に水が入っている音がしませんか?	サービスセンターに連絡し、症状を伝えてください。
噴霧量が著しく少ない。	水の温度が低い状態で噴霧量設定が1段になっていないかまたは、振動子の表面に異物が付いていないかご確認ください。	水の温度が低い状態では噴霧量を3段に設定し、約10分間運転してください。振動子に異物が付いている場合は、振動子の清掃をしてください。
噴霧が横から漏れる。	ステンレス水槽またはパッキンの装着不良	使用説明書を参照し、ステンレス水槽またはパッキンを装着し直してください。

[お問合せ]

- ・長期間使用した製品は熱、湿気、ホコリなどの影響で故障の原因になる場合があります。
- ・製品を保管する場合は、必ず水気のない状態で保管してください。
- ・故障が発生した場合は、使用を中止してください。
- ・電源プラグを抜き、サービスセンターにお問合せください。

サービスセンター

0800-123-4132

<https://waterstand.jp>

ウォータースタンド株式会社

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-463

CarePod

MS031S ステンレス加湿器

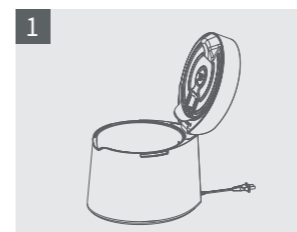
使用説明書

Instruction Manual

必ず水槽内の「MIN」のライン以上まで水を入れてから稼動してください。ミストを出し切っても水槽内には一定量の水が残りますが、これは自己浮力方式の振動子を保護し、円滑に作動させる為の最低限の水量です。

ご使用前にステンレス水槽を洗浄してください。水槽を本体に装着する前に、水槽の外側と本体内部（水槽装着部）の水気を乾いた布で拭いてください。

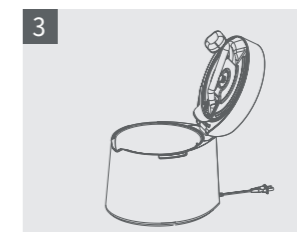
[製品の使用方法]



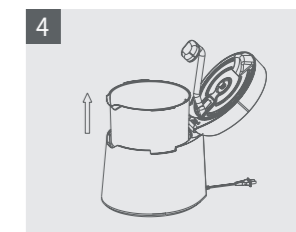
1 包装箱を開け、加湿器を取り出し、蓋を開けてください。



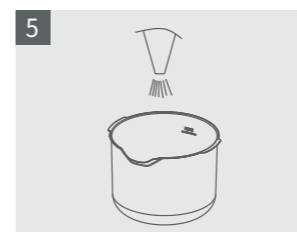
2 振動子をヒンジに合わせて取付けてください。



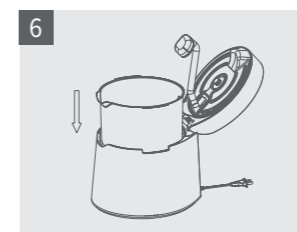
3 振動子をゆっくり持ち上げ、蓋側に寄せてください。



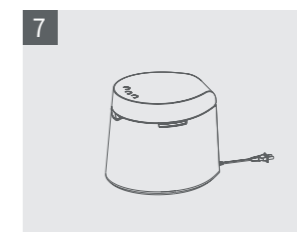
4 水槽を持ち上げ、本体から取り出してください。



5 水槽のMINラインまで水を入れてください。



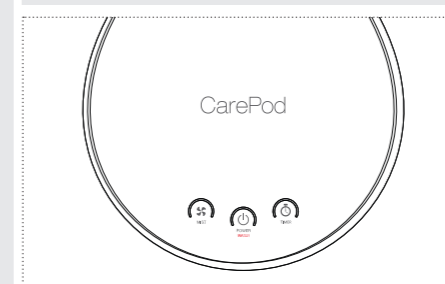
6 水槽を本体に正確に装着してください。



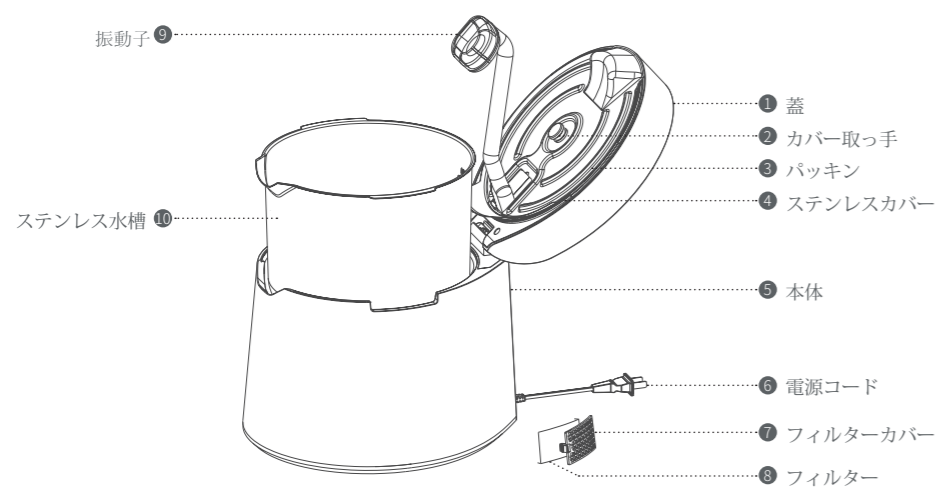
7 蓋をゆっくり閉めてください。

[操作部使用方法]

電源 ON/OFF 機能	加湿量/噴霧量機能	タイマー機能
<p>1. 電源を入れ Powerボタンを押すとLEDランプが点灯します。</p> <p>1) 1段/2段/3段 LEDが緑色に点灯、水位状態表示が点灯します。</p> <p>2) 低水位状態時 1段LEDが赤くなり3回点滅すると低水位状態を表しています。</p> <p>3) 稼動中止時 加湿器の稼動を中止するとファンは30秒後、自動的に稼動を停止します。</p> <p>2. 電源ボタンを押すと加湿が開始されます。</p> <p>加湿機能の稼動と同時に満水の場合、“MIST” 3段のLEDが緑色に点灯します。電源ボタンをもう一回タッチすると加湿が停止されます。</p> <p>(この場合、電源LEDは点灯状態です。)</p> <p>3. 低水位では加湿は開始されません。水を十分に補充してください。</p>	<p>1. MISTボタンを連続でタッチすると加湿機能が稼動されながら1,2,3段LEDが点灯され、噴霧量が調整されます。</p> <p>2. 噴霧量表示機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 1,2,3段にLED点灯時、噴霧量が強の状態です。 ▪ 1,2段にLED点灯時、噴霧量が中の状態です。 ▪ 1段にLED点灯時、噴霧量が弱の状態です。 	<p>1. 加湿が稼動された状態でTIMEボタンをタッチすると加湿時間を設定することが出来ます。</p> <p>2. タイマー表示機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 1, 2, 3段LEDが緑色に点灯した場合、8時間設定の状態です。(残り時間が短くなるに連れ、6時間：1,2段が緑色/4時間：1段が緑色に点灯されます。) ▪ 1,2段LEDが緑色に点灯した場合、6時間設定 ▪ 1段LEDが緑色に点灯した場合、4時間設定 ▪ 点灯がない場合、連続稼動の状態です。 <p>3. 安全モード機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ ファンが故障した場合、1段LEDが警告アラームを3回出した後、稼動を停止します。 ▪ 但し、LEDが点滅する場合は振動子の装着不良ですので、装着し直してください。



[製品構造図]



製品作動原理

本製品は超音波を利用したもので170万回/秒の高周波振動によって水を1-5ミクロンの超微粒子にし、空気圧装置を通してミストを空气中に拡散させ、加湿効果を得るものです。

製品規格

製品名	加湿器
定格電圧 (V)	100V
消費電力 (W)	29 W
容量 (L)	4 L
サイズ (mm)	275*260*236



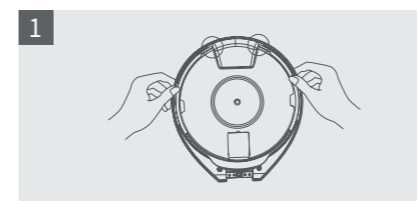
安全上の警告

- 濡れた手でプラグをコンセントに抜き差ししないでください。
- 製品を分解したり改造しないでください。
- 爪や尖った物などで振動子の表面を擦らないでください。
- 電源コードを無理に曲げたり引っ張らないでください。
- 電源コードを任意に加工、改造しないでください。
- 電源プラグ、電源コードが破損またはくらくらつ場合、使用を中止しサービスセンターにご相談ください。
- 本製品は室内専用です。室外では使用しないでください。
- 長期間使用しない場合はコンセントを外し、製品の水気を完全に除去してから保管してください。
- 本体を傾けたり、倒さないように注意してください。
- 子供の手が届かない場所で使用してください。

[製品使用時の注意事項]

- 本製品で使用する水の温度は5℃～40℃を推奨します。
- 製品を傾いた場所では使用しないでください。落下によりけがをする恐れがあります。
- 直射日光が当たる場所、ガスコンロ、暖房器具の近い場所、凍結の恐れがある場所では使用しないでください。
- 金属品、化学薬品、洗剤などを水槽に入れないでください。
- 水槽に水を補充したり、水槽の水を捨てる時は電源コードを必ず抜いてください。
- 製品を移動、清掃するときは必ず電源を切ってから行ってください。
- 噴霧口から水を補充しないでください。
- 振動子を洗浄するときは必ず柔らかいブラシやスポンジを使用してください。また衝撃、圧迫を与えないでください。
- 本体の蓋を閉めるときは、指が挟まれないように注意してください。
- ステンレス水槽を入れる本体内部に水が溜ることがあります。その場合はペーパーや乾いた布で拭き取ってください。
- 低水位により加湿器が停止した場合でも水槽には少し水が残っている状態です。これは振動子の保護のための残り水であり、正常な現象です。水を補充してから稼働してください。
- 振動子の浮力によって作動する製品の特性上、ステンレス水槽に水がない状態で蓋を閉めると、振動子が干渉することがあります。保管の時は振動子を外してから保管してください。

[本体上部の組立]



右側中央から上方向にパッキンを取付けてください。

パッキン中央 (6時方向) の溝を上部の引っ掛けに良く合わせて取付けてください。

左、右側中央から下方向にパッキンを取り付けてください。

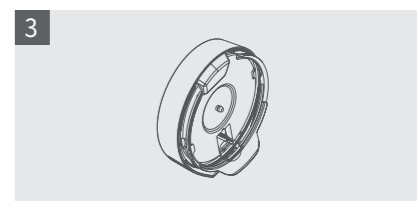
パッキンの装着状態を確認してください。

❶ パッキン取付後、噴霧が漏れたり蓋がうまく閉まらない場合は、取り付け直ししてください。



2 ステンレスカバーを蓋の内部に取付けてください。

蓋の内部中央にある突起部にステンレスカバーの取っ手を奥まで押し込んで取り付けてください。

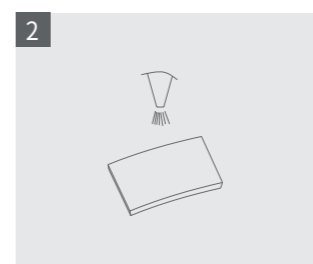


蓋内部の上側 (12時方向) の左、右両側の溝にパッキン両端の突起を合わせて取り付けてください。

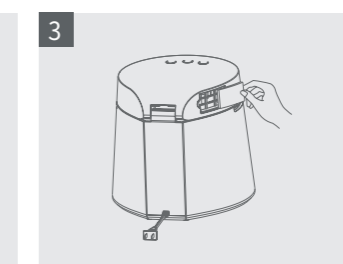
[フィルター清掃方法]



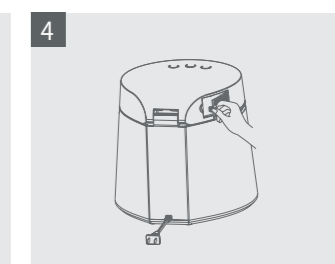
ボタンを押してフィルターカバーを外し、フィルターを取り外します。



水でフィルターを洗浄します。
❶ 清掃後は、必ず乾燥させてから使用してください。清掃時にはフィルターの破損に充分ご注意ください。



乾燥後、元の位置に取り付けます。フィルターカバーは、片側の突起部をを本体の溝に装入し、反対側を押して装着します。

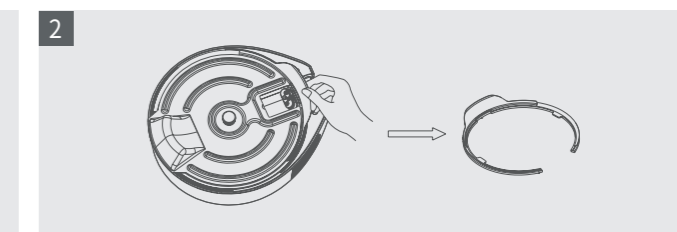


[清掃及び維持管理]

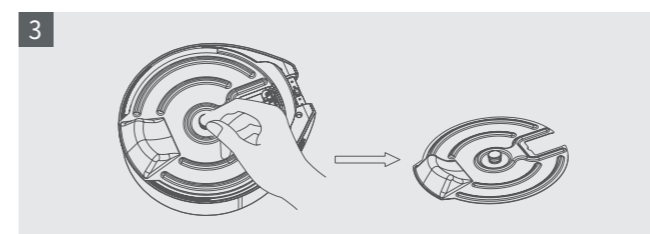


振動子を取外し、食器洗いと同じ要領で洗浄します。狭いところは柔らかいブラシなどを利用してください。清掃の周期は、1回/週を推奨します。

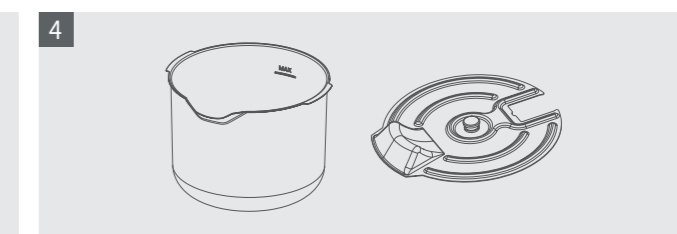
❶ 洗浄の際、本体と連結する端子部は水に入れないでください。



加湿器の蓋を開け、パッキンを取り外します。上側のシリコン部分を掴み、ゆっくり引き上げて取り外します。パッキンは食器洗いと同じ要領で洗浄します。



ステンレスカバーの取っ手を外し、ステンレスカバーを本体から取り外します。取外したステンレスカバーを洗浄又は消毒します。



ステンレス水槽とステンレスカバーは、大き目の鍋などに入れ湯煎することで消毒することが出来ます。化学薬品などを使用せずに消毒することができ、より安心してご使用いただけます。